

令和5年度運行管理者研修の実施

当協会では、バス事業における運行管理体制の充実・強化を図るため、運行管理者研修を平成16年から開催しており、コロナ禍等で3年間中止といたしました。今年度で17回目の開催となりました。

今年度の研修は、例年同様、専属のインストラクターと走行コース・研修施設等が充実している(株)クレフィール湖東(滋賀県東近江市)の交通安全研修所を利用して、2泊3日で下記「研修概要」のとおり実施いたしました。

なお、この研修は、全日本自治団体労働組合(自治労)との共催で行っています。

また、研修の開始日7日の午前中に神戸大阪間で30分程度運行遅延となりましたが、開始時間には間に合い、無事予定どおりの開催となりました。

【研修概要】 (日程詳細は、別紙「運行管理者研修実施時間割表」を参照)

1. 研修日程 令和5年6月7日(水)～9日(金) 2泊3日

2. 実施場所 (株)クレフィール湖東交通安全研修所
(滋賀県東近江市平柳町22-3)

3. 研修内容(講演及び実地指導、研修講師等)

(1) 講演 「バス事業の安全対策について」

<講師>

国土交通省 自動車局

安全政策課 自動車安全監査官

遠藤 秀雄 様



(2) 講演 「ドライブレコーダーを活用した危険予知トレーニング(KYT)と運転において【みる】とは？」等

<講師> 独立行政法人自動車事故対策機構滋賀支所 支所長 佐伯 勝幸 様



(3) 講演 「事業用自動車の安全を確保するために」～ドライブレコーダー映像の事故事例を通じ生理的・心理的要因から安全を考える～

<講師>しずてつジャストライン(株) 安全研修センター 指導員 八木 敏晴 様



(4) 夜間検证实習

クレフィール湖東 交通安全研修所のインストラクターによる実習



(5) 運行管理にかかる実地指導（乗客接遇及び運転と反応等の実地指導）

クレフィール湖東 交通安全研修所のインストラクターによる指導



<乗客接遇の走行実地指導風景> <「運転と反応」の実車体験様子>

(6) 班毎の課題の検討とその結果報告（乗務員指導事例含む）及び意見交換等

指導・助言 しずてつジャストライン(株)

安全研修センター 指導員 八木 敏晴 様

※ 班別課題

A班・C班； 健康起因事故防止対策としての運行管理業務について

B班・D班； 発車時の事故（車内事故を含む。）防止対策としての運行管理業務について



< A班の検討の様子 >



< B班の検討の様子 >



< C班の検討の様子 >



< D班の検討の様子 >

4. 参加会員数 合計 14会員
 (内訳) 青森市 仙台市 東京都 川崎市 横浜市 名古屋市 京都市
 高槻市 伊丹市 神戸市 松江市 徳島市 長崎県 鹿児島市

5. 研修参加者 参加者数；29名 (38歳～59歳、平均50.9歳)



<集合写真；研修参加者29名と八木先生(中心)と協会スタッフ2名(両端)>